



沖縄地区税関 管内貿易概況(速報) 令和7年8月分

(増減・伸率は対前年同月比)

●今月のポイント

●輸出

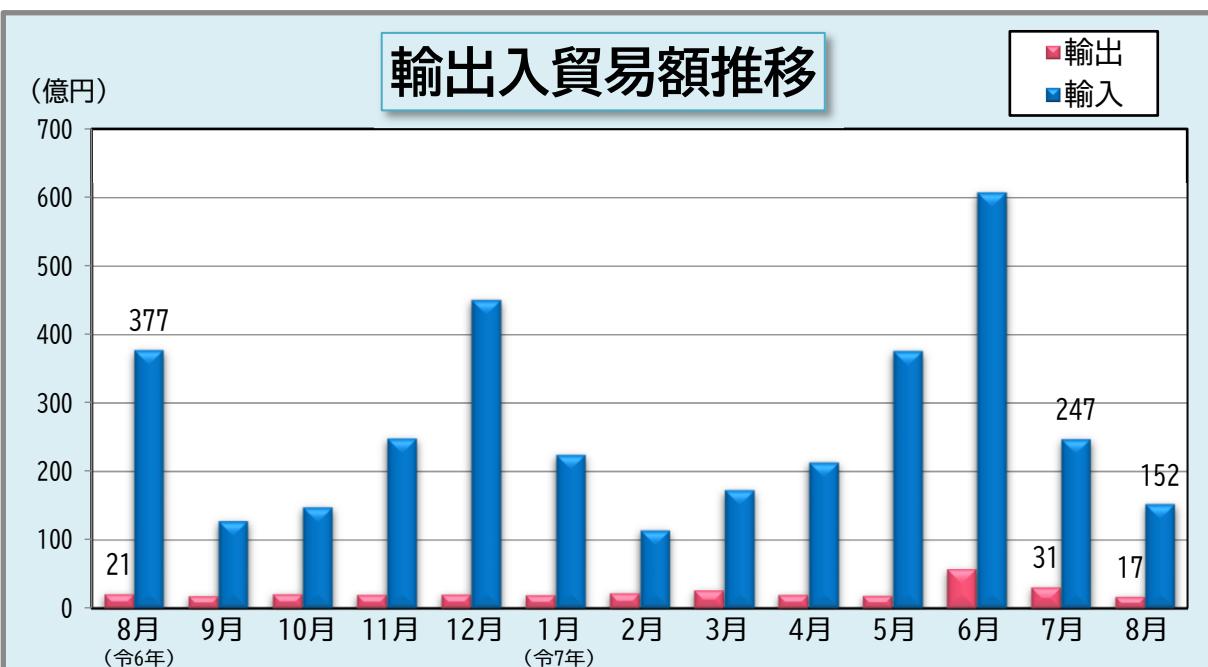
- ・輸出総額は17億3百万円、対前年同月比18.0%減(2カ月ぶりの減少)
- ・主な減少品目は「再輸出品」(▲81.5%)、「一般機械」(▲21.6%)、「パルプ及び古紙」(▲40.3%)
(主な増加品目は「その他の雑製品」(54.0倍)、「輸送用機器」(2.4倍)、「飲料」(11.7%))
- ・国(地域)別構成比は台湾(19.8%)、香港(19.8%)、シンガポール(15.8%)

●輸入

- ・輸入総額は152億円、対前年同月比59.7%減(2カ月連続の減少)
- ・主な減少品目は「原粗油」(全減)、「天然ガス及び製造ガス」(▲100.0%)、「石油製品」(▲51.1%)
(主な増加品目は「輸送用機器」(7.1倍)、「電気機器」(27.4%)、「衣類及び同附属品」(50.8%))
- ・国(地域)別構成比は中国(22.1%)、韓国(13.7%)、オーストラリア(12.6%)

●差引

- ・差引額は134億97百万円の入超(前年同月は356億45百万円の入超)



1. 輸出動向

(1) 主要品目別動向

品名 (金額・伸率)		構成比	主要国 (地域) (金額・伸率)
1 一般機械 (3億89百万円、▲21.6%)		22.9%	シンガポール (1億75百万円、▲41.5%) アラブ首長国連邦 (70百万円、29.4%)
2 その他の雑製品 (2億47百万円、54.0倍)		14.5%	香港 (2億37百万円、全増)
3 飲料 (2億34百万円、11.7%)		13.7%	台湾 (53百万円、▲11.9%) アメリカ (40百万円、36.2%)
4 輸送用機器 (2億2百万円、2.4倍)		11.9%	台湾 (1億11百万円、386.3倍) アラブ首長国連邦 (82百万円、15.2%)
5 パルプ及び古紙 (1億44百万円、▲40.3%)		8.5%	台湾 (85百万円、▲31.4%) ベトナム (32百万円、82.8%)

増加品目 (増加額・伸率)

主な増加国 (地域)

1 その他の雑製品 (+2億43百万円、54.0倍)

香港

2 輸送用機器 (+1億17百万円、2.4倍)

台湾、アラブ首長国連邦

3 飲料 (+24百万円、11.7%)

中国、ドイツ

減少品目 (減少額・伸率)

主な減少国 (地域)

1 再輸出品 (▲4億62百万円、▲81.5%)

シンガポール、ドイツ

2 一般機械 (▲1億7百万円、▲21.6%)

シンガポール、アメリカ

3 パルプ及び古紙 (▲98百万円、▲40.3%)

インドネシア、台湾

(2) 主要国 (地域) 別動向

国 (地域) 名 (金額・伸率)		構成比	主要品目 (金額・伸率)
1 台湾 (3億37百万円、31.7%)		19.8%	輸送用機器 (1億11百万円、386.3倍) パルプ及び古紙 (85百万円、▲31.4%)
2 香港 (3億36百万円、3.7倍)		19.8%	その他の雑製品 (2億37百万円、全増) 一般機械 (19百万円、全増)
3 シンガポール (2億69百万円、▲61.8%)		15.8%	一般機械 (1億75百万円、▲41.5%) 肉類及び同調製品 (53百万円、51.3%)

2. 輸入動向

(1) 主要品目別動向

品名 (金額・伸率)		構成比	主要国 (地域) (金額・伸率)
1 石油製品 (38億12百万円、▲51.1%)		25.1%	中国 (19億27百万円、▲33.8%) 韓国 (18億57百万円、▲61.9%)
2 石炭 (17億68百万円、▲63.2%)		11.6%	オーストラリア (17億68百万円、▲52.8%)
3 肉類及び同調製品 (12億50百万円、▲11.7%)		8.2%	ブラジル (3億81百万円、18.7%) スペイン (1億96百万円、▲5.1%)
4 その他の雑製品 (9億93百万円、0.3%)		6.5%	フランス (4億37百万円、64.3%) イタリア (1億91百万円、▲28.5%)
5 電気機器 (8億69百万円、27.4%)		5.7%	アメリカ (7億33百万円、51.0%) 中国 (50百万円、▲72.0%)

増加品目 (増加額・伸率)	主な増加国 (地域)
1 輸送用機器 (+2億58百万円、7.1倍)	カナダ、アメリカ
2 電気機器 (+1億87百万円、27.4%)	アメリカ、韓国
3 衣類及び同附属品 (+1億19百万円、50.8%)	ルーマニア、ベトナム

減少品目 (減少額・伸率)	主な減少国 (地域)
1 原粗油 (▲92億35百万円、全減)	サウジアラビア
2 天然ガス及び製造ガス (▲62億41百万円、▲100.0%)	オーストラリア
3 石油製品 (▲39億78百万円、▲51.1%)	韓国、中国

(2) 主要国 (地域) 別動向

国 (地域) 名 (金額・伸率)		構成比	主要品目 (金額・伸率)
1 中国 (33億64百万円、▲24.7%)		22.1%	石油製品 (19億27百万円、▲33.8%) その他の雑製品 (1億75百万円、8.8%)
2 韓国 (20億76百万円、▲58.8%)		13.7%	石油製品 (18億57百万円、▲61.9%) 鉄鋼 (57百万円、▲4.3%)
3 オーストラリア (19億20百万円、▲81.3%)		12.6%	石炭 (17億68百万円、▲52.8%) 肉類及び同調製品 (64百万円、▲24.6%)

- ◆本資料における貿易額は、管内各官署が管轄する区域に蔵置された貨物の通関額です。
- ◆「再輸出品」とは本邦から輸出する外国産貨物をいい、「再輸入品」とは本邦に輸入する内国産貨物をいいます。
- ◆税関ホームページ内「貿易統計」ページでは、下記資料の検索・閲覧が可能です。
《ホームページアドレス <https://www.customs.go.jp/>》
 - 各種貿易統計データの検索（品目・国・税関ごとの貿易額、船舶・航空機統計等）
 - 財務省及び各税関（地域）の貿易統計発表資料、その他の参考資料
- ◆本資料を引用する場合は、沖縄地区税関の資料による旨を注記して下さい。
- ◆不明な点がございましたら、下記連絡先へお問い合わせ下さい。

沖縄地区税関 調査部 調査統計課
沖縄県那覇市おもろまち2丁目1番1号 那覇第2地方合同庁舎3号館7階
TEL. 098-862-9650

